

# FIWC 関東委員会中国キャンプ 案内

【日 時】 2009 年 8 月 1 日（土）から 20 日（木）

【場 所】 中華人民共和国・海南省・石龍村

【内 容】 娯楽室のリフォーム

【主 催】 FIWC 関東委員会中国ワークキャンプ



## 目次

P.2 FIWC とは？

P.3 ハンセン病とは？

P.4 キャンプ概要／キャンプサイト情報

P.5 キャンプ概要／キャンプ日程

P.6 キャンプ概要／ワーク内容

P.7 キャンプ概要／生活 Q&A コーナー

P.8 参加者募集／申し込み方法

## F I W C 紹介と活動紹介

正式名称：フレンズ国際ワークキャンプ関東委員会（FIWC-Kanto committee）

私たち FIWC はアジア各国を中心に、貧困や差別などの社会問題の発生している現場に出かけ、そこで一緒に労働（ワーク）をすることを通じて問題解決の糸口を見つけていこうとする団体です。

1950 年代より、韓国、中国、ネパール、フィリピンなどで井戸掘りや道路舗装、施設設備などの労働と現地の人々との交流を行ってきました。日本国内でもハンセン病の療養所に出かけ、草むしりや祭りの手伝いを通して交流を図っています。

現在は、関東・関西・九州・広島にそれぞれ委員会を設けています。

※FIWC 関東委員会のこれまでの中国ワークキャンプ

年月	ワーク内容	場所
2002 年 11 月	トイレ建設	広東省潮州市リンホウ村
2003 年 2 月	長屋建設	"
8 月	屋根、道路舗装	"
11 月	階段建設、舗装	"
2004 年 2 月	トイレ建設	広東省呉川市トゥーグアン村
3 月	集会所建設	広東省潮州市リンホウ村
8 月	階段建設、舗装	広東省呉川市トゥーグアン村
2005 年 2 月	パフォーマンス（テーマ：表現）	広東省潮州市リンホウ村
8 月	長屋の柱建設	"
	水浴び場建設	広東省呉川市トゥーグアン村
2006 年 2 月	芝生の植え付け、村人の後遺症ケア	広東省潮州市リンホウ村
8 月	道路舗装	広東省普寧市プーニン村
2007 年 8 月	屋根、道路舗装	広東省潮州市リンホウ村
2008 年 8 月	屋根張替え、道路舗装	広東省呉川市トゥーグアン村

# ハンセン病

ハンセン病 (Leprosy) とは、1873年にノルウェーのハンセンが発見したらい菌によって、主に皮膚や末梢神経が侵される慢性感染症のひとつです。

この病気はかつて、らいあるいはらい病といわれ、不治の病として考えられていた一方、顔面や手足などの後遺症がときには目立つことから、恐ろしい伝染病のように受け止められてきました。

しかし、子の菌の独力のごく弱く、感染しても発病することは極めて稀であり、伝染力は弱いです。

1943年のプロミンに始まる化学療法剤の効果によって、確実に治癒するようになり、現在では、いくつかの薬剤を組み合わせた多剤併用療法 (Multi Drug Therapy, 略して MDT) が広く行われています。

よりハンセン病の知識を得るために

日本での活動日程

6月〇日 第1回初顔合わせオリエンテーション

6月〇日 第2回 MTG

7月4日～5日 第3回 MTG お泊まり会

(国立ハンセン病療養所 多摩全生園を予定)

7月〇日 最終 MTG



## キャンプ概要



- ・ キャンプ地  
中華人民共和国  
海南省・石龍村
- ・ 滞在期間  
2009年8月1日から20日  
(20日間)
- ・ キャンプ内容  
娯楽室のリフォーム

### 石龍村への行きかた

成田空港から直行便で4時間半、

中国広東省広州白雲空港へ到着します。

広州からバスで15時間、海南省の入り口  
の町、海口（ハイコウ）市へ。

貸し切りバスに乗換え、ジェットコース  
ターのような道を通り海南省の中心の  
町、瓊中（チョンゾン）市へ。

そのまた奥にあるヤシの木に囲まれたと  
ころに石龍村があります。



## 石龍村って？

石龍村は、村人 27 人が村の中に暮らしています。

村人以外にも、多くのニワトリが飼育されています。

村の中には畑があって、村人が無農薬の野菜を栽培しています。

また村の周囲は山なので、山菜を収穫することもできます。

2 月に下見で訪問した際は、村人が栽培した野菜や山菜とニワトリの鍋料理をふるまってくれました。

石龍村は、私たちが訪れるまでは政府の関係者以外立ち入ったことがないという村ですが、

村人はとてもあたたかく私たちを迎え入れてくれました。

アジアのハワイと称される三垂市からさほど遠くないこともあり、

ヤシの木の生い茂る南国のような村です。

## 中国での活動日程(予定)

- |           |       |                   |
|-----------|-------|-------------------|
| 1 日       | 21:00 | 広州 白雲空港到着         |
|           | 23:00 | 夜行バスで海口市へ         |
| 2 日       | 14:00 | 海口市到着 貸切バスに乗り換える  |
|           | 17:00 | 石龍村到着             |
|           | 18:00 | 中国キャンパーと合流        |
|           |       | キャンパー同士のオリエンテーション |
|           |       | 村人と交流 夕食          |
| 3 日—8 日   |       | ワークを中心に活動         |
| 9 日       |       | お休み 夕方から村人とパーティ   |
| 10 日—15 日 |       | ワークを中心に活動         |
| 16 日      |       | お休み               |
| 17 日      |       | お別れパーティ           |
| 18 日      |       | 午後、村を出発し広州市へ      |
| 19 日      |       | 広州観光へ             |
| 20 日      |       | 帰国                |



## ワーク

現地の子供たちや村人達と共に協力してワークを行います。

ワークは肉体労働ですが心配は要りません。

体力に自信がない方でも大丈夫です。

休憩をこまめにとって村人とコミュニケーションを

取りながらみんなで楽しくワークを進めていきます

## 娯楽室のリフォームの理由

石龍村の娯楽室は、利用できる状態ではありません。

娯楽室として過去に利用されていた建物はあるのですが、現在は物置部屋になっています。

また、建物自体にも窓が割れ、柱や壁に亀裂が入っていてそのままでは利用できません。

村人の交流の場がないことや台風の時の遊び場がないこと、

そして村人がみなハッピーになれるワークは何だろうと考えた結果、

娯楽室のリフォームが最適となりました

今回のワークは娯楽室のリフォームのみです。

とはいっても、石龍村にワークニーズがないわけではありません。

村人からのワークニーズで最も高かったのは、道路の舗装でした。

しかし道路の舗装は費用が高く、時間もかかります。

ですから、今回はまず娯楽室をリフォームし、これからも継続してキャンプが開けるような環境作りをしていきます。

## 現地での生活

中国人キャンパー、日本人キャンパーあわせて3～4人ずつが

「家事班」として係りをローテンションしていきます。

係りの日にはワークはなく洗濯、夕飯の準備等をしてもらいます。

ご飯の準備として昼間には近くの町まで出て、買い物をしてきます。

買い物が終わって時間があまったら、観光やおいしいランチをしたり

村とは違う環境で楽しむこともできます。



◎生活 Q&A コーナー

Q.ご飯はどうするんですか？



A.料理はその日の家事班に任せていますが、中国人キャンパーは料理がうまい！そして、多い！夕飯に4品出てくるのは当たり前です。また、日本料理を振舞うなど食の交流も大切にしています。

\* 生野菜、生水はおなかを壊す危険性があるので、火を通すことを義務付けています。

Q お風呂ははいれますか？



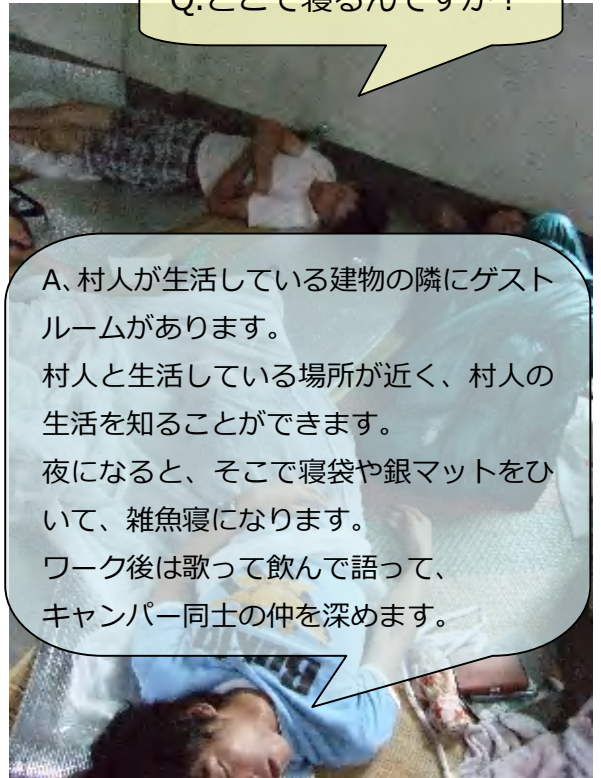
A.村人は夏場、各部屋で水浴びをしていますが、私たちは設置してあるシャワー室で体を洗います。みんなで水着を着て外で開放的に洗うのも楽しいですよ。

Q.せんたくは？



A, その日の家事班をお願いします。  
朝、洗濯をして夕方には乾いているはずですが、  
村人と交流しながらの楽しくお洗濯できます。

Q.どこで寝るんですか？



A. 村人が生活している建物の隣にゲストルームがあります。  
村人と生活している場所が近く、村人の生活を知ることができます。  
夜になると、そこで寝袋や銀マットをひいて、雑魚寝になります。  
ワーク後は歌って飲んで語って、キャンパー同士の仲を深めます。

# 参加者募集中

現在、日本キャンパーを12名募集しています。

キャンプ地では北京語・海南語（方言）を使用している村人の言葉がわからないため、中国人の大学生キャンパー12名とともにワーク等生活を共にします。今回のキャンプ地は、初めてキャンプが行われます。

まだ誰もしたことのないキャンプ、一緒に創りましょう！！

## 参加申し込み方法

参加費用 約5万円（予定）

（内訳：ワーク費用、現地での食費、雑費品、交通費など）

申し込み方法

説明会で配布される用紙に必要事項を記入し、提出ください。

申し込み期間は～**5月31日**となっております。

希望者が定員に達した場合、締め切らせて頂きます。

《申し込み先》説明会でお知らせします。



6月3日までに参加メンバーを決定し、こちらから連絡させていただきます。

その後、参加者全員で事前にキャンプに向けてのミーティングや宿泊会を行ないます。

このミーティングと宿泊会には、参加者全員、全日程の参加を原則とします！！



ミーティングでは、それぞれの係り決め、勉強会、出発に向けての注意事項の確認、キャンプ中のイベントの準備・企画などを行なう予定です。

ミーティングや宿泊会では、キャンプの企画・準備、勉強会などを通して、出発前にキャンプ参加の意識を高め、メンバー同士の親睦を深めていきます。



FIWC 関東委員会 中国キャンプリーダー 荒木 佑子

FIWC-C.COM

FIWC 関東委員会 2009 夏 ワークキャンプ案内